

令和元年岡山県俳人協会・俳人協会岡山県支部秋季吟行句会成績

曾根薫風	特選	高塀の女工哀史や蔦紅葉	佐藤史男
景山 薫	特選	行く秋や深き眼窩のヨハネ像	小倉貴久江
安光穎耳	特選	百八十段上り拝礼秋深し	小川三胡
三垣 博	特選	妙齡の母が手を引く七五三	安藤加代
小倉貴久江	特選	古刹への馴染の坂や冬隣	磨家 泉

高点句

行く秋や深き眼窩のヨハネ像	小倉貴久江
玉砂利を引き摺つてゆく千歳飴	角南英二
代官所跡の深井や石露の花	安光穎耳
高塀の女工哀史や蔦紅葉	佐藤史男
川舟の舳先割りゆく秋の空	角南英二
冷まじや槍の一手を記す門	小林克己
深秋や宿屋も店も蔵構	守安愛子
朝露に爪先濡るるヨハネ像	磨家 泉
小鳥来る通りに小さき古本屋	松尾佳子
古刹への馴染の坂や冬隣	磨家 泉
賑はへる表をよそに路地小春	佐藤史男
天領のなごりの雁木柳散る	原田慶子
残菊や膝に手を置く芭蕉像	石見邦慧
綿吹くや大戸を閉ざし呉服店	古谷 静
行く秋や膝を崩さぬ芭蕉像	佐藤史男
秋深し画廊の奥のフランス語	曾根薫風
蔵町をひとひ楽しむ暮の秋	国定千代子
横丁の素隠居工房秋簾	脇本 妙
色変へぬ松や天領蔵屋敷	小林克己
ときめきは不意のおとづれ石露の花	久戸瀬孝子
秋光を引いてゆきたる人力車	榊原素女